

# 農 政 課

平成 28 年 5 月 31 日現在における平成 27 年度の予算及び事務事業の執行状況について、定期監査を実施したので、その結果について概要を述べる。

## 1 職員の配置状況

当課の職員は課長 1 人、農政第 1 係 5 人、農政第 2 係 4 人、畜産係 3 人、耕地係 4 人の計 17 人である。

このほかに農政第 1 係に嘱託職員 3 人（生活改善センター指導員）、農政第 2 係に嘱託職員 1 人、臨時職員 2 人、耕地係に臨時職員 1 人がそれぞれ配置されている。

## 2 予算の執行状況

当課に係る歳入は、予算現額 7 億 5,362 万 4,000 円に対し、調定額 7 億 4,647 万 9,482 円、収入済額 5 億 5,804 万 2,482 円で、収入率は対予算 74.0%、対調定 74.8%となっている。

収入済額の内訳は、分担金及び負担金 109 万 3,464 円（土地改良施設維持管理適正化事業拠出金、県営農村地域防災減災事業地元負担金、農地・農業用施設災害復旧事業地元分担金）、使用料及び手数料 272 万 5,130 円（生活改善センター使用料、農畜産物処理加工施設使用料、布計地区多目的集会施設使用料ほか）、県支出金 4 億 5,356 万 3,266 円（中山間地域等直接支払交付金、新たな水田農業確立推進事業補助金、農業者経営所得安定対策推進事業補助金、中心経営体等施設整備事業補助金、農業・農村活性化推進施設整備事業補助金、環境保全型農業直接支援対策事業補助金、活動火山周辺地域防災営農対策事業補助金、農地集積推進事業（機構集積協力金交付事業）補助金、多面的機能支払交付金、団体営補助事業（震災対策農業水利施設整備事業）補助金、畜産クラスター事業補助金、青年就農給付金事業補助金、農地農業用施設災害復旧事業補助金、多面的機能支払推進交付金ほか）、財産収入 4 万 6,246 円（中山間ふるさと保全対策基金切替利息、肉用牛規模拡大事業基金・肉用牛特別導入基金普通預金利息ほか）、寄附金 116 万 2,752 円（共進地区揚水ポンプ電気使用料ほか）、繰入金 390 万 2,515 円（肉用牛特別導入基金繰入金（国庫分返還金）、水田高度利用化対策事業基金繰入金）、諸収入 7,644 万 9,109 円（土地改良施設維持管理適正化事業交付金、畜産基盤再編総合整備事業地元負担金、資源リサイクル畜産環境整備事業事業参加者負担金、ブランド認証シール代、乳用牛規模拡大事業基金廃止残金受入金、農地中間管理事業業務委託費ほか）、市債 1,910 万円（過疎対策事業債ソフト（村づくり整備支援事業））である。

一方歳出は、職員の給与費を除く予算現額 11 億 8,279 万 8,000 円に対し、執行済額は、9 億 7,561 万 2,933 円で、執行率は 82.5%である。

執行済額の主なものは、次のとおりである。

#### (1) 労働諸費

執行済額は1,143万1,548円で、地域人づくり事業の委託料1,143万1,548円（水稻を中心とした複合経営研究事業業務委託、コントラクター耕畜連携研究事業業務委託、新重点野菜開発事業業務委託、野菜加工品研究事業業務委託、とまと周年栽培・栽培技術向上研究事業業務委託）である。

#### (2) 農業振興費

執行済額は3億2,749万8,531円で、報酬424万8,000円（生活改善センター指導員、農業振興推進嘱託員）、臨時職員の賃金135万6,040円、報償費5万3,000円（人・農地プラン検討会、伊佐ブランド認証伊佐米部会審査会の委員報償）、旅費28万6,000円（生活改善センター指導員や農業振興推進嘱託員の費用弁償、かぼちゃ市場販売促進活動の普通旅費、伊佐米販売計画協議の普通旅費）、需用費498万2,312円（消耗品費157万2,250円、燃料費117万8,311円、印刷製本費23万6,196円、光熱水費183万4,178円、修繕料16万1,377円）、役務費114万2,394円（通信運搬費112万6,394円、手数料1万6,000円）、委託料681万1,452円（農業振興地域整備計画に係る基礎調査業務、菱刈生活改善センター合併浄化槽維持管理業務委託、中山間管理台帳システム追加業務委託ほか）、備品購入費22万6,800円、負担金補助及び交付金3億819万1,808円（むらづくり整備事業補助金、米生産調整推進事業補助金、野菜価格安定対策事業負担金、伊佐ふるさとまつり補助金、伊佐農業公社負担金、農業制度資金利子補給補助金、中山間地域等直接支払制度交付金、経営体育成交付金事業補助金、大口地方卸売市場管理組合負担金、農業農村活性化推進施設整備事業補助金、活動火山周辺地域防災営農対策事業補助金、新規就農者育成支援事業補助金、6次産業化支援事業補助金、園芸振興事業補助金（かぼちゃ栽培助成事業補助金・金山ねぎ・ごぼう面積拡大事業補助金）、農地中間管理事業補助金、環境保全型農業直接支払交付金、農業用廃プラスチック類適正処理助成事業補助金、災害対応分むらづくり事業補助金ほか）などである。

#### (3) 畜産業費

執行済額は1億8,617万6,564円で、報償費34万4,000円（県畜産共進会等への出場報償）、負担金補助及び交付金1億7,293万49円（伊佐市畜産共進会負担金、伊佐市子牛購買者対策協議会負担金、子牛育成事業負担金、デーリィーサポート鹿児島強化事業負担金、畜産基盤再編総合整備事業負担金、資源リサイクル畜産環境整備事業負担金、特定優良種雌牛保留導入事業補助金、牛舎施設整備事業補助金、畜産クラスター事業補助金ほか）、償還金利子及び割引料290万2,515円（肉用牛特別導入基金国庫支出金精算返納金）、積立金1,000万円（肉用牛規模拡大事業基金積立金）である。

#### (4) 農地費

執行済額は4億587万8,495円で、臨時職員の賃金51万3,900円、需用費271万9,976円（消耗品費24万円、揚水ポンプ電気料の光熱水費230万9,976円ほか）、委託料802万6,000円（ため池ハザードマップ作成業務委託、小水流地区排水路測量設計業務委託）、工事請負費450万円（土地改良施設維持管理適正化事業益園下堰）、負担金補助及び交付金3億8,964万1,834円（土地改良施設

維持管理適正化事業負担金、県営農業農村整備事業負担金、多面的機能支払交付金市町村負担金、市単独土地改良事業補助金、水田高度利用化対策事業補助金、農林漁業資金償還補助金（県営ほ場整備事業）、土地改良区施設維持管理助成事業補助金ほか）などである。

(5) 農道整備事業費

執行済額は 2,093 万 7,189 円で、委託料 1,238 万 7,000 円（広域農道維持管理業務委託、広域農道除草業務委託、広域農道宮人地区測量設計業務委託ほか）、工事請負費 499 万 9,200 円（広域農道伊佐（荒田地区）道路舗装補修工事、広域農道側溝補修工事）、農道等補修用原材料費 143 万 5,987 円（生コン代ほか）、農道台帳管理賦課金の負担金補助及び交付金 70 万 8,500 円などである。

(6) 山村振興等農林漁業特別対策事業費

執行済額は 9 万 9,546 円で、需用費 4 万 4,546 円（布計多目的集会施設電気料）、全国山村振興連盟負担金の負担金補助及び交付金 5 万 5,000 円である。

(7) 水産業振興費

執行済額は 80 万 9,104 円で、需用費 14 万 1,504 円（消耗品費 12 万円、轟水門電気料 2 万 1,504 円）、轟公園魚道用調整樋門管理業務委託料 4 万 8,600 円、川内川上流漁業協同組合運営補助金等の負担金補助及び交付金 60 万 9,000 円などである。

(8) 農林施設災害復旧費

執行済額は 2,278 万 1,956 円で、需用費 25 万 4,942 円（消耗品費 24 万 9,207 円、印刷製本費 5,735 円）、役務費 34 万 200 円（災害補修作業員派遣手数料）、委託料 236 万 1,232 円（農地・農業用施設災害測量設計業務委託、標準積算システム鹿児島県版運用保守業務委託）、工事請負費 1,902 万 5,200 円（広域農道崎山地区外 1 地区道路単独災害復旧工事、里地区用排水路災害防除工事、太良用水法面災害防除工事、瓜ノ峯田之上地区（水路）単独災害復旧工事ほか）、災害補修用原材料費 73 万 5,382 円（生コン代）などである。

3 事務事業の執行状況

当年度執行された主な事務事業は、次のとおりである。

事務事業名	執行済額（円）	事務事業の内容及びその効果
むらづくり事業	19,264,000	<p>【事業内容】 自治会、地区単位で組織するむらづくり推進委員会・自治会を支援し、地域の課題解決を行う。</p> <p>【事業効果】 補助対象件数 79 件、補助対象組織数 63 組織</p>
地域人づくり事業	11,431,548	<p>・水稻を中心とした複合経営研究事業</p> <p>【事業内容】 水稻を中心とした複合経営の取組みを行い、農業で自立できるノウハウを習得することで新規就農者を育成する。</p>

<p>地域人づくり事業</p>		<p>【事業効果】 新規雇用者数 3 名 ・コントラクター耕畜連携研究事業</p> <p>【事業内容】 飼料生産の栽培、作業受託、販路拡大を研究し畜産農家と連携することで雇用創出を図る。</p> <p>【事業効果】 新規雇用者数 1 名 ・新重点野菜開発事業</p> <p>【事業内容】 新たに栽培可能な品種を確立することで、経営の安定化を図り新規就農者を育成する。</p> <p>【事業効果】 新規雇用者数 2 名 ・野菜加工品研究事業</p> <p>【事業内容】 大根、人参、ごぼうなどの野菜を栽培・加工し、販路までを習得することで新規就農者を育成する。</p> <p>【事業効果】 新規雇用者数 3 名 ・とまと周年栽培・栽培技術向上研究事業</p> <p>【事業内容】 とまと栽培の技術指導、農業経営を習得し新規就農者を育成する。</p> <p>【事業効果】 新規雇用者数 2 名</p>
<p>米生産調整推進事業</p>	<p>8,869,000</p>	<p>【事業内容】 販売価格が生産費を恒常的に下回っている作物を対象に、その差額を交付することで、農業経営の安定と国内生産力の確保を図る。</p> <p>【事業効果】 食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持することを目的とした経営所得安定対策が設立され、対策の補償制度実施に必要な要件確認や推進活動を行い、消費者に支持される米作りに努め稲作農家の経営安定を図った。</p>
<p>農業振興地域整備計画策定事業</p>	<p>5,324,400</p>	<p>【事業内容】 農業の振興が必要な地域に対し、総合的な整備を推進するための必要な計画を策定する。</p> <p>【事業効果】 土地の自然的条件・土地利用の動向・人口産業等の将来を見通し、土地の農業上の利用と他の利用との調整を図り、農業の近代化のための必要な条件を備えた農業地域を保全し、形成するべき計画を策定するための基礎調査を実施した。</p>
<p>野菜価格安定対策事業</p>	<p>5,684,884</p>	<p>【事業内容】 市・農協・生産者が資金を造成し価格保証を実施する。</p> <p>【事業効果】 伊佐地域で生産される金山ねぎ・かぼちゃは国・県の価格安定に加入しているが、より良い価格保証の実施により生産者の経営安定と地域銘柄確立を図った。</p>

農政団体等負担金・補助金事業	2,874,000	<p>【事業内容】 負担金：始良伊佐地域農政推進協議会負担金 伊佐農林高校農林業後継者育成協議会負担金 補助金：2015伊佐ふるさとまつり補助金</p> <p>【事業効果】 市内の農政関係機関の長及び生産者の代表者が一堂に会して、伊佐地域の農政推進の基本方針を協議策定し積極的に推進した。</p>
伊佐農業公社運営費補助事業	7,784,000	<p>【事業内容】 負担金：公益社団法人伊佐農業公社負担金 伊佐堆肥センター運営負担金</p> <p>【事業効果】 今後の伊佐の農業の核として農地保有合理化事業、農作業受委託事業、後継者育成事業を実施しており、伊佐広域堆肥センターも公社の1事業として運営している。これらに必要な運営経費を助成した。</p>
生活改善センター管理運営事業	5,834,569	<p>【事業内容】 利用者の農産物加工技術の習得、並びに農村生活の改善に関する研修及び利便に供するための施設管理を行う。</p> <p>【事業効果】 利用者の加工技術の習得に役立った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大口生活改善センター 3,467,726円</li> <li>・菱刈生活改善センター 2,366,843円</li> </ul>
中山間地域等直接支払制度	104,940,666	<p>【事業内容】 平地に比べ自然的・経済的・社会的条件が不利である中山間地域において、平地の生産コストの8割相当の交付金を交付する。</p> <p>【事業効果】 農業生産の維持を図り、耕作放棄地の防止、水源涵養機能、洪水防止機能等の多面的機能の確保を実施した。 (61協定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交付金 103,407,266円</li> <li>・推進費 826,000円</li> <li>・委託料 707,400円</li> </ul> <p>(国 51,703,624円 県 25,851,801円 市 25,851,841円)</p>
経営体育成交付金事業	10,469,361	<p>【事業内容】 新規就農者、集落営農組織など意欲のある地域の中心となる経営体が、経営規模の拡大や経営の多角化を図っていくために必要な農業用機械の整備等を支援する。</p> <p>【事業効果】 融資による機械等の導入支援(5経営体)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・融資主体型補助金：事業費 33,330,960円 (国 9,600,000円 融資 23,710,000円 その他 20,960円)</li> <li>・追加的信用供与：事業費 796,000円 (国 796,000円)</li> <li>・市町村事務費：73,361円 (国 34,000円 市 39,361円)</li> </ul> <p>*事業(国)25,227,000円+追加的信用供与1,950,000円を平成28年度に繰越した。</p>

農業農村活性化推進施設整備事業	11,153,000	<p>【事業内容】 農協・農業公社・農業者団体組織等が行う農業機械導入や施設整備等に要する経費に、県が予算の範囲内で助成を行う。</p> <p>【事業効果】 営農組織の作業効率が向上した。</p>
活動火山周辺地域防災営農対策事業	55,318,000	<p>【事業内容】 活動火山周辺地域において、降灰による農作物の被害を受けている、または受ける恐れがあると知事特認地域の指定を受けた3戸以上の農家で構成する任意団体に対し、防災営農対策事業を実施する。</p> <p>【事業効果】 農業者の経営の安定と地域農業の健全な発展を図った。</p> <p>降灰除去施設等整備事業（飼料作物収穫調整用機購入等） 愛牛飼料生産組合、小木原飼料生産組合、 （株）やまびこの郷</p>
新規就農者育成支援事業	3,750,000	<p>【事業内容】 伊佐市内で新規就農を希望する者の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、就農前の農業研修時や就農直後の経営安定支援として必要な生活費用を助成する。</p> <p>【事業効果】 新規就農者等を増やし農業経営の推進を図った。</p> <p>青年就農給付金事業（経営開始型）：給付対象新規就農者5人</p>
人・農地プラン作成事業	2,259,931	<p>【事業内容】 地域の中心となる経営体、そこへの農地集積、中心となる経営体以外の農業者を含めた地域農業の在り方を記載した「人・農地プラン」を見直す。</p> <p>【事業効果】 集落・地域が抱える人と農地の問題解決のため、未来の設計図となる人・農地プランを、それぞれの集落・地域が話し合いにより作成及び見直しをすることを支援した。</p>
6次産業化支援事業	2,000,000	<p>【事業内容】 国の6次産業化事業の補助を受けない農林漁業者で組織する食品生産加工販売団体等に、対象経費の1/2以内（上限100万円）を補助する。</p> <p>【事業効果】 新商品の開発や販路開拓・拡大を図り加工販売できれば、生産意欲を高める効果が見込まれ新しい形の農業形態に繋がるため、市の広報紙に掲載し推進した。</p> <p>6次産業化支援事業補助金：2件（100万円×2件）</p>

園芸振興事業	2,890,356	<p>【事業内容】 伊佐ブランドとして高い評価を得ている金山ねぎ・かぼちゃ・ごぼう等の園芸作物の更なる振興を図り、関係機関との連携で新規耕作者・生産面積拡大の一体的な推進を図る。</p> <p>【事業効果】 品質向上及び生産量を確保し、販路拡大による農業所得の向上を図った。 金山ねぎ面積拡大事業：2件、かぼちゃ新規栽培助成事業：20件、ごぼう面積拡大事業：7件</p>
農地中間管理事業	47,125,807	<p>【事業内容】 高齢農家等が農業をリタイヤし、農用地を農地中間管理機構を介して中心経営体へ貸し出す場合に交付される県補助金の事務委託事業。</p> <p>【事業効果】 県地域振興公社が設置する農地中間管理機構が行う農地集積促進事業の事務について、業務委託契約を締結し受託、事業実施者に県から交付される補助金を受け入れ交付した。</p> <p>地域集積協力金： 3地区                      合計面積：8,405a 経営転換協力金： 46名                      合計面積：3,136a 耕作者集積協力金：4筆                      合計面積： 83a</p>
環境保全型農業直接支払交付金事業	13,138,520	<p>【事業内容】 農業者で組織する団体等が、化学肥料や化学合成農薬を原則5割以上低減する取り組みと、併せて行う緑肥の作付けや有機農業の取り組みなど、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動を支援する。</p> <p>【事業効果】 対象件数：10件                                      対象面積 18,139a</p>
むらづくり事業（災害対応分）	13,881,149	<p>【事業内容】 台風15号によって被害を受けた共同利用施設等の修理や集落道等の障害物除去作業に自治体が主体となって取り組む際、特認的に支援を行う。</p> <p>【事業効果】 補助対象件数：140件（対象組織数：86組織）</p>
畜産関係負担金・補助金事業	37,641,415	<p>【事業内容】 市内畜産農家に対する優良雌牛の保留・導入を促進することで伊佐市産子牛の銘柄確立を推進する。また規模拡大を希望する畜産農家への支援を行い畜産経営の安定化を図る。</p> <p>【事業効果】 畜産関係各種協議会等に参加し、関係機関と一体となった畜産振興のための取り組みを進めるとともに、畜産共進会や畜産振興大会等の開催により畜産農家の経営意識の高揚を図った。 伊佐市特定優良種雌牛保留導入事業：補助対象126頭 伊佐市牛舎施設設置事業                                      : 補助対象 10件</p>

畜産基盤再編 総合整備事業	64,695,700	<p>【事業内容】 鹿児島県地域振興公社が事業主体となり、事業参加農家の飼料畑整備や畜舎、堆肥舎等の整備を行う。整備後は事業参加者に譲渡する。 国 50%以内 県 22.5%以内</p> <p>【事業効果】 周辺農家との有機的な結合のもとに畜産生産の核となる経営体を創出することにより、畜産主産地の形成促進を図った。</p>
資源リサイクル畜産環境整備事業	8,779,140	<p>【事業内容】 総合的な畜産経営の環境整備を行い、家畜排泄物等の地域資源リサイクルシステムを構築することで、畜産経営に起因する環境汚染の防止と畜産経営の合理化に資する。</p> <p>【事業効果】 伊佐農業公社が運営する堆肥センターで生産される堆肥は市内耕種農家からの需要が高まり、特に水田等への散布委託が増加し現在所有しているマニアスプレッダでは対応できなくなった。当事業でマニアスプレッダを整備することにより更なる堆肥利用拡大に努め、地域畜産業に関する環境保全の促進に努めた。</p>
畜産クラスター事業	74,540,000	<p>【事業内容】 畜産農家をはじめとする地域に存在する各関係者が有機的に連携・結集した畜産クラスターを構築し、地域の中心的な経営体の収益性の向上の取り組みに必要な畜舎、堆肥舎等の施設整備及び飼料収穫機器等のリース等を支援する。</p> <p>【事業効果】 中心的な経営体の施設整備を支援し、飼養頭数の増頭及び収益性の向上を図った。</p> <p>*補助金 161,260,000 円を平成 28 年度に繰り越した。</p>
土地改良施設維持管理適正化事業	4,939,900	<p>【事業内容】 土地改良区等が維持管理している農業水利施設の整備補修を目的に、国（30%）・県（30%）・地元（市 30%、事業実施者 10%）が資金を拠出して事業を実施。</p> <p>【事業効果】 土地改良区等が維持管理している農業水利施設の整備補修を行った。</p>
農地管理事業	12,911,361	<p>【事業内容】 農業経営に欠かすことの出来ない農道・用水路等の小規模な基盤整備により、農家の生産意欲及び農業所得の向上に寄与する。</p> <p>【事業効果】 小規模な農道・用水路等の基盤整備を行い、農家の生産意欲及び農業所得の向上に寄与した。大田地区及び共進地区の揚水ポンプ電気料、農業施設損害賠償責任保険料、協議会等の負担金等を支出した。</p> <p>*工事請負費 2,100,000 円を平成 28 年度に繰り越した。</p>



<p>県営農業農村整備事業</p>	<p>3,601,000</p>	<p>【事業内容】          県営事業の事業費負担、土改連特別賦課金、県営農村地域防災減災事業（ため池：木崎上池地区、用排水施設：五反田地区の改修を行う。）          【事業効果】          規模の大きい土地改良事業において、災害を起こす恐れのある農業用施設を改修することでこれを未然に防止または最小限にとどめた。</p>
<p>多面的機能支払交付金事業</p>	<p>202,102,940</p>	<p>【事業内容】          過疎化、高齢化、混住化により集落機能が低下する中、地域共同による農地・農業用水等の資源の保全管理活動と、施設の長寿命化のための活動を行う集落について支援を行う。          【事業効果】          負担金：多面的機能支払交付金                    農地維持・資源向上（共同）          36組織                    資源向上長寿命化                  18組織</p>
<p>ほ場整備事業</p>	<p>181,323,294</p>	<p>【事業内容】          県営ほ場整備事業の債務負担分の償還助成と、土地改良区が管理する農業用施設の中で、公共的役割を持つ農道や用排水路等の農業用施設維持管理費の一部について助成することで、施設の機能維持を図る。          【事業効果】          土地改良区施設維持管理助成事業            市内土地改良区          9件          農林漁業資金償還金（県営ほ場整備事業）          11件</p>
<p>農道維持管理事業</p>	<p>20,238,645</p>	<p>【事業内容】          農道の維持管理を行い、生活道路としての通行の利便性及び農業の生産性の向上を図る。          【事業効果】          広域農道除草工事：7件          広域農道側溝補修工事　ほか2件</p>
<p>農地・農業用施設災害復旧事業</p>	<p>22,781,956</p>	<p>【事業内容】          梅雨時期の雨や台風が発生で自然災害が生じた場合、国や市が一定の要件に該当する災害復旧の工事に係る経費を補助する。          単独災害復旧工事：広域農道崎山外1地区ほか7地区          水路災害復旧：1件          農地災害復旧：1件</p>

#### 4 工事の執行状況

当年度執行された主な工事は、次のとおりである。

補助 単独 の別	工 事 名	工事内容	契約金額 (円)	契約の 相手方	契約 の 方法	着 工 年月日	完 工 年月日
補助	27 農耕第1号 土地改良施設 維持管理適正 化事業【第39 期生】益園下 堰	転倒ゲート躯体工 一式 移行水路工 1.7m 転倒ゲート FRP 製 1基 ほか	4,460,400 (変更分) 39,600 (合計) 4,500,000	(有) 徳永 電気水 道設備	指名 競争	H27.12.21	H28.3.18
単独	27 農耕単災 第2号 里地区用排水 路災害防除工 事	用排水路工 可変側溝 L=2m 合流槽 N=1基 道路横断工 可変側溝 L=4.8m 2号合流槽 N=1基 用水取水工 可変側溝 L=1m 横断管渠 L=6.3m ほか	3,240,000 (変更分) 1,060,000 (合計) 4,300,000	鎌田建 設(株)	随意 契約	H27.12.21	H28.3.25
単独	27 農耕単災 第3号 太良用水法面 災害防除工事	法面被覆マット工 A=197 m <sup>2</sup> 張芝工 A=53 m <sup>2</sup> 木柵工 柵高 1.5m L=40.8m 暗渠排水工 L=21m	3,357,126 (変更分) 441,874 (合計) 3,799,000	(有) 小山 金物店	指名 競争	H27.12.21	H28.3.23
単独	27 農耕第2号 広域農道伊佐 (荒田地区) 道路舗装補修 工事	舗装補修工 L=240m 舗装工 W=6.7~ 7.6 (t=4cm) A=1,655 m <sup>2</sup> 外側線 L=480m 中央線 L=120m	4,644,000 (変更) 69,000 (合計) 4,713,000	(株) 伊佐 建設	指名 競争	H28.2.2	H28.3.18
単独	27 農耕単災 第1号 広域農道崎山 地区外1地区 道路単独災害 復旧工事	広域農道1工区 L=30m 舗装工 A=210 m <sup>2</sup> 暗渠工 L=14m 広域農道2工区 L=25m 舗装工 A=175 m <sup>2</sup> 暗渠工 L=14m 鳥巢4号線1工区 L=20m 舗装工 A=130 m <sup>2</sup> ほか	4,536,000	(株) 大菱	指名 競争	H27.8.10	H27.9.30
単独	27 農耕単災 第4号 瓜ノ峰田之上 地区(水路) 単独災害復旧 工事	水路復旧 L=6m ブロック積工 A=20.5 m <sup>2</sup> 摺付工 石積=4.5 m <sup>2</sup> 土羽工 A=1.2 m <sup>2</sup>	1,090,800	(有) 清水	指名 競争	H28.1.13	H28.2.17

## 5 委託の執行状況

本年度において執行した主な委託業務は、次のとおりである。

補助単独の別	委託事業名	契約金額 (円)	契約の相手方	契約の方法	契約の期間
補助	【地域人づくり事業】 水稻を中心とした複合 経営研究事業業務委託	3,575,440	㈱やまびこの 郷	随意 契約	H27. 4. 1 ～H27. 7. 31
補助	【地域人づくり事業】 コントラクター耕畜連 携研究事業業務委託	898,484	㈱グリーンネ ットワークと どろき	随意 契約	H27. 4. 1 ～H27. 7. 31
補助	【地域人づくり事業】 新重点野菜開発事業業 務委託	2,553,751	ドリームファ ーム㈱	随意 契約	H27. 4. 1 ～H27. 7. 31
補助	【地域人づくり事業】 とまと周年栽培・栽培技 術向上研究事業業務委 託	1,780,423	㈱大国ファ ーム	随意 契約	H27. 4. 1 ～H27. 7. 31
補助	【地域人づくり事業】 野菜加工品研究事業業 務委託	2,623,450	㈱大ログリー ンブーケ	随意 契約	H27. 4. 1 ～H27. 7. 31
単独	伊佐市菱刈生活改善セ ンター合併浄化槽維持 管理業務委託	453,600	㈱大口・伊佐清 掃社	随意 契約	H27. 4. 1 ～H28. 3. 31
単独	伊佐市農業振興地域整 備計画に係る基礎調査 業務委託	5,324,400	久永情報マ ネジメント㈱	随意 契約	H27. 10. 13 ～H28. 3. 31
単独	中山間管理台帳システ ム追加業務委託	707,400	久永情報マ ネジメント㈱	随意 契約	H27. 7. 1 ～H28. 3. 31
単独	27 農耕委託第 12 号 小水流地区排水路測量 設計業務委託	1,836,000 (変更分) 466,000 (合計) 2,302,000	㈱貴島測量設 計	指名 競争	H27. 11. 2 ～H27. 9. 30
補助	27 農耕委託第 13 号 ため池ハザードマップ 作成業務委託	5,724,000	鹿児島県土地 改良事業団体 連合会	随意 契約	H27. 10. 27 ～H28. 2. 29
単独	27 農耕委託第 1 号 広域農道維持・管理業務 委託 (1 工区)	410,400 (変更分) 894,600 (合計) 1,305,000	㈱内田鉄工	指名 競争	H27. 5. 1 ～H28. 3. 31

単独	27 農耕委託第 2 号 広域農道維持・管理業務委託（2 工区）	432,000 （変更分） 592,000 （合計） 1,024,000	（有）内田鉄工	指名競争	H27.5.1 ～H28.3.31
単独	27 農耕委託第 3 号 広域農道維持・管理業務委託（3 工区）	410,400 （変更分） 953,600 （合計） 1,364,000	（有）鮫島建設	指名競争	H27.5.1 ～H28.3.31
単独	27 農耕委託第 7 号 広域農道除草業務委託（4 工区）	1,015,200	（有）瀬崎建材	指名競争	H27.7.27 ～H27.9.11
単独	27 農耕委託第 8 号 広域農道除草業務委託（5 工区）	1,026,000	（有）徳永電気水道設備	指名競争	H27.7.27 ～H27.9.11
単独	27 農耕委託第 11 号 広域農道宮人地区測量設計業務委託	2,754,000	（有）比江島土木技術コンサルタント	指名競争	H27.11.2 ～H28.1.20
単独	平成 27 年度標準積算システム鹿児島県版運用保守業務委託	551,232	鹿児島県土地改良事業団体連合会	随意契約	H27.4.1 ～H28.3.31
単独	27 農耕災委託第 1 号 農地・農業用施設災害測量設計業務委託	1,350,000 （変更分） 460,000 （合計） 1,810,000	（有）比江島土木技術コンサルタント	指名競争	H27.7.27 ～H27.11.30

## 6 負担金補助及び交付金等の支出状況

本年度において執行した主な負担金・交付金は、次のとおりである。

団体名	事業名	負担金額等 (円)	事業内容及びその効果
伊佐市野菜価格安定対策協議会	野菜価格安定対策事業造成資金	5,610,148	伊佐地域で生産される野菜の価格を補償し、野菜生産者の経営安定と産地銘柄確立を図るために市・農協・生産者が資金を造成する。
公益社団法人伊佐農業公社	伊佐農業公社運営費補助事業（伊佐農業公社負担金）	7,784,000	今後の伊佐の農業の核として農地保有合理化事業、農作業受委託事業、後継者育成事業等を進めており、また平成 21 年度稼働の伊佐広域堆肥センターも公社の 1 事業として運営する。

中山間地域 (61集落協定)	中山間地域等直接支払制度 (中山間地域等直接支払交付金)	103,407,266	中山間地域などの農業生産条件が不利な地域が農業生産の維持を図り、耕作放棄地の防止、水源涵養機能、洪水防止機能等の多面的機能の確保を目的として実施する。
大口地方卸売市場管理組合	大口地方卸売市場管理組合管理事業	1,386,000	生鮮食料品等の卸売のために開設された市場で、管理組合の事務を共同処理するために必要な経費の一部を負担し、継続的な運営を図る。
農業者組織 (10団体)	環境保全型農業直接支払交付金事業	13,168,520	農業者の組織する団体等が行う地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動について支援する。
鹿児島県地域振興公社	畜産基盤再編総合整備事業 (第2始良伊佐地区事業参加者負担金)	64,695,700	飼料基盤の開発整備や農業施設の整備を行い、周辺農家と有機的な結合のもとに畜産生産の核となる経営体を創出することで、畜産主産地の形成促進を図る。
伊佐市農業公社	資源リサイクル畜産環境整備事業(市負担金)	4,158,540	畜産経営に起因する環境汚染防止と畜産経営の合理化を目的とした伊佐堆肥センターは、市とJAが締結した「伊佐堆肥センターに係る管理運営等に関する協定書」に基づきその運営の健全化と安定化を図るもので、機械導入に関しては市90%、JA10%の負担割合となる。
鹿児島県地域振興公社	資源リサイクル畜産環境整備事業(事業参加者負担金)	4,620,600	同事業における事業参加者の負担金で、市が雑入で受け入れ、その同額を支出するものである。
始良・伊佐地域振興局農林水産部	県営農業農村整備事業(県営農村地域防災減災事業負担金)	3,565,000	県営農村地域防災事業で、木崎上池(大田)と五反田水路(小木原)の改修を行う。 木崎上池地区:ため池整備工事 五反田地区:用排水施設整備工事
鹿児島県水土里サークル活動支援協議会	多面的機能支払交付金事業 (多面的機能支払交付金市町村負担金)	201,102,040	地域共同による農地・農業用水等の資源の保全管理活動への支援を行う共同活動支援交付金と、農業用排水路等の補修や更新などの施設の長寿命化のための活動を支援する向上対策支援交付金について負担する。54団体

主な補助金の支出状況は次のとおりである。

団体名	事業名	補助金額 (円)	事業内容及びその効果
むらづくり推進委員会・自治会(79件)	むらづくり事業	19,264,000	集落・地区単位で組織するむらづくり推進委員会・自治会の地域課題解決を図る。 むらづくり整備事業:12事業

伊佐市農業再生協議会	米生産調整推進事業	7,812,000	農業経営の安定と国内生産力の確保を図り、食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持することで、稲作農家の経営安定を図る。 経営所得安定対策直接支払推進事業 (国庫定額補助) 新たな水田農業確立推進事業 (県定額補助)
伊佐ふるさとまつり実行委員会	農政団体等補助金事業(2015伊佐ふるさとまつり)	2,000,000	生産者、消費者、関係機関が一体となり、本市の基幹産業である農業への理解を深め、伊佐市ふるさとまつりを通して本市の活性化を図る。市・JA補助
北さつま農業協同組合ほか	農業制度資金利子補給事業	1,571,150	農業の振興と農業経営の安定を図るため、制度資金借入者に対する利子補給を行う。県 1/2 市 1/2
市内中心経営体及び基金協会(6件)	経営体育成交付金事業	10,396,000	人・農地プランを作成した地域の中心経営体が、経営規模拡大等の多角化に取り組むために必要な施設・機械の融資による導入について支援する。 国 3/10 以内
市内中心経営体(2件)	農業農村活性化推進施設整備事業	11,153,000	農業・農村活性化を推進するための事業(県が定める7事業)実施に要する経費に県が予算の範囲内で助成を行う。
飼料生産組合等(3件)	活動火山周辺地域防災営農対策事業	55,318,000	活動火山周辺地域で降灰による農作物の被害を受けている又は受ける恐れがある農業者に対して経営の安定を図る。 県 6.5/10
青年就農者(5件)	新規就農者育成支援事業(青年就農給付金事業)	3,750,000	新規就農を希望する者の農業研修時の経営安定支援として、農業研修に必要な生活費用を助成することで、新規就農者等を増やし農業経営の推進を図る。 国 10/10
市内農林水産業者(2件)	6次産業化支援事業	2,000,000	国の6次産業化事業の補助を受けない農林水産業者等で組織する食品の生産加工販売の団体等に補助する。 市 1/2 上限 100万円
かぼちゃ栽培農家(20件)	園芸振興事業(かぼちゃ栽培助成事業)	1,043,000	伊佐ブランドとして高い評価を得ているかぼちゃの新規栽培農家を掘り起こすために、資材購入・苗購入費に助成を行い生産拡大と土地利用の促進を図る。 苗・育苗資材 市 1/3、JA1/3
金山ねぎ栽培農家(2件)	園芸振興事業(金山ねぎ面積拡大事業)	264,000	伊佐ブランドとして高い評価を得ている金山ねぎの生産者等を掘り起こし、管内ねぎ生産拡大及び土地利用の推進を図る。 出荷調整用機械(上限 20万円) 市 1/3 JA1/3 苗代 市 1/3

ごぼう栽培農家（7件）	園芸振興事業（ごぼう面積拡大事業）	1,125,000	栽培開始時の高額となる資材購入費・種子購入費を助成することで、新規生産者の開拓を行い、管内の新ごぼう生産拡大を目指し土地利用の推進を図る。 対象面積資材 市 2/3
農地集積協力者（51件）	農地中間管理事業	45,109,600	県地域振興公社が設置する農地中間管理機構が行う農用地の利用集積事業の事務について業務受託契約を締結。事業実施者に補助金を交付する。 国 10/10
対象自治会（140件）	むらづくり事業（災害対応分）	13,881,149	台風15号緊急対策事業
肉用牛飼養農家（126頭）	畜産関係補助金（伊佐市特定優良種雌牛保留導入事業）	14,350,000	地区内に優良種雌子牛を保留し、母牛改良を推進することで商品価値の高い子牛生産を推進する。
畜産農家（10件）	畜産関係補助金事業（伊佐市牛舎施設整備事業）	4,527,000	経営規模の拡大を希望する畜産農家の畜舎建築に対し助成を行うことで、市内肉用牛総飼養頭数の減少を抑制し、併せて対象農家の経営安定化を図る。 市 1/3（上限50万円）
北さつま農業協同組合	畜産関係補助金事業（地域畜産防疫対策事業）	1,000,000	畜産農家が集まる旧家畜市場に消毒施設（消毒槽及び噴霧機）を設置し、市内農場へのウィルスの発生及びまん延を防止する。
伊佐市畜産クラスター協議会	畜産クラスター事業	74,540,000	中心的な経営体の施設整備を支援し、飼養頭数の増頭及び収益性の向上を図る。 国 50%以内（残りは取組主体が負担）
対象地区（16地区）	農地管理事業（市単独土地改良事業）	1,937,000	土地改良施設等の補修を行うことにより、施設の安定及び用水等を確保する。 市 事業費の50%以内（上限20万円）
対象件数（2件）	水田高度利用化対策事業	1,000,000	水田の高度利用化を目的とした乾田化に要する費用の一部を、土地所有者に補助金として交付する。 市 事業費の75%以内（上限50万円）
土地改良区	ほ場整備事業（農林漁業資金償還金）	171,240,674	県営ほ場整備事業の債務負担分の償還助成を行い、農家の所得向上及び生産意欲向上に寄与する。
土地改良区	ほ場整備事業（土地改良区施設維持管理助成事業）	10,000,000	土地改良区が管理する農業用施設の内、公共的役割を持つ農業用施設の維持管理費の一部について助成を行うことで施設の機能維持を図る。

## 7 財産等の管理状況

当課所管の土地、建物等はおおむね良好に管理されていることを認めた。

生活改善センターの利用件数

単位：グループ件数

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
大口生活改善センター	32	16	10	12	5	17	24
菱刈生活改善センター	20	1	3	3	0	20	20

施設名	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大口生活改善センター	21	16	3	10	10	176
菱刈生活改善センター	5	2	0	2	3	79

## 8 現地監査について

土地改良施設維持管理適正化事業（第39期生）益園下堰、里地区用排水路災害防除工事、瓜ノ峰田之上地区（水路）単独災害復旧工事、農業農村活性化推進施設整備事業（やまびこの郷）、活動火山周辺地域防災営農対策事業（愛牛飼料生産組合）、むらづくり整備事業情報伝達施設整備事業（大口里町自治会）、むらづくり整備事業農道舗装工事（大口目丸地区むらづくり推進委員会）、むらづくり整備事業集落運動施設整備工事（菱刈下手地区むらづくり推進委員会）について現地監査を実施したが、いずれも良好に施工、管理されていることを認めた。

また、大口大島貯水池（松ヶ迫池）について現地監査を実施したが、良好に管理されていることを認めた。

## 9 その他

当課が整備保管すべき財務に関する諸帳簿類は、おおむね良好に整備されていることを認めた。